

予算審査特別委員会

第20号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第5号)から第31号議案・平成25年度白石市下水道事業会計予算までの計12議案については、定例会2日目(2月19日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・制野敬一、副委員長・大町栄信)は、2月20日から2月27日までの間で審査した結果、第26号議案・平成25年度白石市一般会計予算については、反対及び賛成の討論があり、表決の結果、賛成多数で、残る議案については、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論されたおもな内容は次のとおりです。
◎第20号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第5号)

総務財政所管

〔質疑〕歳入において災害復旧特別交付税が終了したことにより、地方交付税が減額となっているが当初予算編成時に分からなかったことなのか。

〔答弁〕震災復興特別交付税の減額については年を越してから連絡があり、予算書の調製に間に合わなかったもので

ある。

〔質疑〕電波遮へい対策事業については電波障害のために共同アンテナを立てるといふことだと思いが、今回の補正で事業を行うのはどこになるのか。また今までに何カ所できており、今後申し込む地区はあるのか。

〔答弁〕今回補正に計上しているのは大鷹沢の高田地区である。

今までに4カ所できてお

り、今後計画している地区は1カ所ある。

〔質疑〕何軒以上あれば、共同アンテナを立てることができるとは。また、運営経費は組合の負担であると思うが、落雷などの大きな事故があった場合も、組合の負担となるのか。

〔答弁〕戸数については、組合ということであるため、2戸以上である。

立てるまでが補助という形で、その後の運営や故障が発生した場合の経費については各組合負担となる。

〔質疑〕法人市民税が増額となっているが、どういう業種で増えているのか。

〔答弁〕震災復興需要を取り込んだ業種、例えば通信機器製造業、建設業あるいは電気機械製造業などが昨年度に比べ伸びているという現状である。

〔質疑〕八重の桜プロジェクトとして、NHK大河ドラマ「八重の桜」の小道具等を借

るということだが、貸与の確約は取れているのか。

また貸与の期間はどの程度と見込んでいるのか。

〔答弁〕NHKとは事前に話しをしており、予算がついた場合には貸与できると返答はもらっている。

貸与期間については、年内で大河ドラマ「八重の桜」は終了するが、来年の1月中旬くらいまでとなる予定である。

〔質疑〕「八重の桜」は奥羽越列藩同盟を締結した地である白石市にも関連するドラマだと思いが、具体的に白石市が舞台となるような話はNHKから上がっているのか。

〔答弁〕白石城については、奥羽越列藩同盟を締結する舞台であったことで、「八重の桜」と密接に関係があるが、どういったドラマの内容になっているのかは、把握はしていない。

現在歴史探訪ミュージアムで「八重の桜」に関連した「賊にはあらず」という3D映画を上映しており、今回の補正

に計上した「八重の桜」の小道具展示にあわせて奥羽越列藩同盟の白石会議の内容等についても展示をして、「八重の桜」というかかわりがあるかを紹介していきたい。



建設産業所管

〔質疑〕白石沖西堀線街路事業の測量設計等委託料の減額が計上されているが、現在どの程度の進捗状況であるのか伺いたい。

〔答弁〕平成24年度の進捗状況については、昨年8月に道路詳細設計や用地測量の委託を発注し、昨年11月中旬頃に、用地の一筆ごとの調査が終了した。

今後一筆ごとの面積の調査、確定と、現地に用地幅ぐい等を打設する予定となっている。

この用地立ち会いは、地域の皆様の協力によりおおむね完了している。